京城日報
十二日夕刊（月）
印刷人 小川三之介　編輯發行人 鬼島吉浩
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

美人イヤンキ
ランタス
鬼印 内容

北支荒鷲部隊 敵敗殘兵爆擊

【天津十二日同盟】北支荒鷲部隊は連日寒風を衝いて敵敗殘兵の爆擊を行つてゐるが、十一日の活動狀況左の通りである
一、島田部隊は午前十一時觀城の敵集團を襲ひ徹底的に粉碎殲滅せしめた
二、島谷部隊は正午頃湯陰南方後峯末、官樹鎭を爆擊、敵陣を壞滅せしめた
三、山鳥部隊は安陽附近の敵敗殘匪賊部隊を爆擊、四散せしめた
四、柴田部隊及び服部部隊は曲陽附近の集團匪賊に多大の損害を與へた

南京陷落戰勝奉告祭
朝鮮神宮で執行
南總督始め多數參列す

皇軍の偉勳を讃へて龍蒼に晴れ渡る戰勝日和、半島の守護神朝鮮神宮の南京陷落戰勝奉告祭は前夜より參籠潔齋の阿知和宮司、供奉員、南總督を始め官民、各種團體多數參列、十三日午前十一時から莊嚴に執り行はれた、この日南山の翠微一際色濃く、妙なる雅樂奏樂の裡を齋主阿知和宮司の修祓、開扉、獻饌、祝詞奏上あり、次いで南總督、湯淺中將、中村院長、間岡内務、伊達鮮銀總裁、篠田李王職長官、文官代表大竹内務局長、武官代表久能軍參謀長、道民代表富永京畿道知事、府民代表佐伯京城府尹の玉串奉奠あり、非軍裡に同四十分盛典を終了したが、戰勝を祝ふ府民の參拜者は跡を絶たず、京畿道關職員、防護團、本券番などの團體參拜を始め午前中既に萬餘の參拜があつた　なほ夜に入つては第二鳥居前で終夜大篝火を焚き佳き日を祝ふこと、なつた

京城府民の大祝賀宴

全支の野に膺懲の王師を進めて半歳、遂に敵首都南京陷落の大業を果した戰勝祝賀の盛典は十二日半島民を擧げ一齊に行はれるが、京城府官民合同大祝賀會は正午から朝鮮神宮奉齋殿廣場で祝賀員二千五百名參加
鳥居齋拜、國歌合唱に次いで佐伯京城府尹の祝賀文朗讀あり終つて開會に移り軍歌奏樂の中を府酒を酌んで皇軍の偉業を讃へ、南總督の發聲で天にも轟けと帝國萬歲を三唱散會し、午後府尹は祝賀會を閉ぢた

南京の天地を震撼

【光華門にて十二日同盟】南側を死守する敵と激戰中の富士井、伊佐兩部隊は砲兵隊の中山門破壞と協力、一方脇坂、人見兩部隊も激戰中で曉かけて午前七時を過ぐるもなほ激戰繼續中である、午前九時から始まつた我が荒鷲部隊の爆擊は同十時に亘り最も熾烈を極め南京の天地を震撼せしめてゐる

蕪湖南京街道包圍

【蕪湖十二日同盟】片岡、小野、藤山、富士井等の各部隊は蕪湖を占領後も北進を續けつゝあつたが江寧鎭を占領し、京蕪公道に於て南京の敵の退路を絶ち、處々に潰退した敵軍を殲滅、四散せしめ、敵は山岳地帶を逃げ廻つてゐる、又敵の一部は死物狂ひ

寫眞說明＝【上】朝鮮神宮戰勝奉告祭參列の南總督（前列左端）【下】京城府官民合同大祝賀會（南總督發聲で萬歲三唱）

江浦城の敵を擊滅す
北岸から南京の敵に對峙

【當塗十二日同盟】奇襲的揚子江渡河を敢行した長野、山田兩部隊は一擧に烏江鎭を拔き更に進擊を續けて十二日朝には揚子江北岸南京西南方の江浦城に現はれ、東方に潰走中の敵部隊を擊滅、北岸より南京にある敵に對峙した、これにより南京の敵北方の退路は完全に遮斷された

南京の背後を衝く

【當塗十二日同盟】神出鬼沒を以つて勇名を馳せた長野、山田兩部隊は南京の背後を衝いて敵を完全に袋の鼠たらしめ、南京の敵は今や全く全滅か降伏かの二途あるのみとなつた

南京城內に尙五萬の支那兵

【ニューヨーク十一日同盟】U・P南京特派員の報道によればアメリカ砲艦パネー號の錨地の前にある防衞を施された製粉工場から支那兵が小さなジャンクに乘つて引切りなしに揚子江を往復してゐるが、支那の一將校が同特派員に語つた所によれば南京城內には尙五萬の支那兵が居ると云はれる

ひとなつて揚子江を渡り西南方奥地に潰走しつゝあり、これを急追の我が諸部隊は更に蕪湖、南京鐵道を包圍しつゝあり

戰局日記【十一日】

〔十一日本社特派員の戰況綜合〕

南京城攻略　脇坂部隊の光華門奪取の一番乘りをきつかけに南京城進攻擊は猛烈を極め着々敵陣に各城門を占領してゐる十日午後五時光華門から突入した脇坂部隊の伊藤部隊は之を奪回せんと執拗に毒ガスさへ使用して反擊し來る敵と激戰を交はし見事に城壁を確保、十一日朝城壁上に揚げた我が機關銃隊は城內の敵を薙ぎ倒してゐる、

伊佐兩部隊も中山門に殺到、人見部隊も共和門の敵と猛烈な銃砲火を交はして激戰裡に城壁に迫つてゐる、この間紫金山に放

同朝十一時を期して一擧殲滅の總進擊命令下り紫金山要塞を攻撃する野田、大野、片桐、助川各部隊は十一時半忽ち和平門、太平門の城壁を奪取、富士井

列を布いた我が砲兵部隊は正確に城壁を砲擊、また海の荒鷲は低空から城內の敵陣を爆擊し太平門內富貴山砲台を撲滅せしめ、斯くて南京城が完全に我が手中に歸する時が刻々に迫つてゐる

退路を遮斷　當塗を占領した長野、山田の兩部隊は十日夜陰に乘じて揚子江を渡河北岸に上陸して十一日揚總烏江を占領、更に進擊して江浦省に入り〇〇方面に急進してゐる、これによつて南京に籠城してゐる六萬の敵は最後の退路を斷たれ完全に我が包圍下に陷つた

空爆戰線　海軍〇〇機は十一日午前、午後に亘つて南京東北約一里の砲台を爆擊撲滅、更めて我が艦隊の揚子江遡江阻止の砲擊を沈默せしめた、また北支にあつては十日午前陸軍機が河北山東省境の觀城、范縣東方の范城、大名東北方の東昌等を襲ひ敗殘部隊を爆擊した

國民的感激の時近し
深堀上海軍報道班長は語る

【上海十一日同盟】南京攻擊の提携に關し上海軍報道部長深堀中佐は十一日次の如く語つた
昨十日午後五時脇坂部隊は南京城の一角光華門を占領するに至り、その他の諸部隊も各城門に殺到し本朝來盛んに攻擊中であるが、南京の城壁は高さ十五米、幅十米、加ふるに幅二十米の水濠及玄武湖の如き湖水を以て圍まれてゐるためその攻擊はなかなか容易でない、今や敵の風前燈の南京守城軍が斯くも頑强な抵抗を續けるのも、蔣介石が必ずや自己の逃避をひた隱しに隱しまた一般の戰況を知らしめず
以て守城軍を前線に驅つて首都防衞に決死の努力をなしたとなすことを國民に對する申譯の材料となすに過ぎないものと思ふ、先に南京は南北二里半、東西一里半の廣大な地域だとであるから一角の占領を以て直ちに南京城の陷落と見るのは尙早計であるが、皇軍の威力を以て攻擊すれば南京を完全に占領し城頭高く日章旗を翻す國民的感激の時も近いものと思はれる

治安維持 我方で當る
上海避難民地域

【上海十一日同盟】我が上海南市攻略に際して城內方面避難民に設定された中國紅十字會難民救濟會の避難地域に對しては我が國は人道的立場から之を避け、去月十二日南市が戰火の巷となり…兵を退いて今日に至つたが戰火去つて既に避難民地域の意義を喪失したのと、同地域內が抗日排日分子の本據となり屢々我が兵に向つて治安維持に當ることゝなつた

“遂に占領されたり”
南京防衛戰に關して
きのふ唐生智發表

【上海十一日同盟】南京衞戍司令官唐生智は十日來の南京防衞戰に關し十一日午後五時四十五分左の如く發表した
光華門は激戰の結果遂に十日午後六時敵軍に占領されたり、敵軍の砲撃猛烈にして多數の犧牲者をだしたるも無士抗戰に將兵の士氣益々旺盛なり

唐生智

數萬の群衆を前に
聯盟脫退の歷史的宣言
ムッソリーニ首相、ファシスト大評議會後

【ローマ十一日同盟】イタリーの聯盟脫退を討議すべきファシスト大評議會は十一日午前九時五十五分（日本時間十二日午前五時五十五分）からヴェネチヤ宮において開かれ、ムッソリーニ首相司會の下に開會し商議僅か數分にして脫退を承認しムッソリーニ首相は午後十時十四分ヴェネチヤ宮のバルコニーに現はれ、數萬の群衆を前に聯盟脫退の歷史的宣言を行つた、首相は先づ
我々は過去二年間我慢に我慢を重ねて來たが、ファシストの鬪爭精神は最早是以上聯盟に止まることを許さない
と述べ『それでも我は聯盟に止まるべきや』と問へば群衆は『否』と答へ『然らば脫退すべきや』と反問すれば群衆は『然り』と絶叫、ヴェネチヤ宮前の廣場は全く興奮の坩堝と化した、この日夜に入るや雨が降り出したにも拘らず大評議會の開會する數時間前から數萬のファシスト黨員はヴェネチヤ宮前の廣場に押し寄せ、宮殿に通ずる主要道路は自動車や馬車の通行止めをする騷ぎ、劇場やカフェーは午後八時で扉を下し市民は各所に据ゑ付けられた擴聲機の前に蝟集して首相の發表を待つ、當に昨年五月九日のエチオピア併合宣言當時の光景を思はせるものがあつた

ムッソリーニ首相

宣言により伊太利國王エマヌエル三世陛下は正式に『伊太利皇帝』の稱號をおびさせられエチオピア承認問題は解消するものと見られるなほ一部にはムッソリーニ首相は
これを機會に首相の椅子を愛新たる外相チアノ伯に讓り、單に『ヴェネチヤ』總領と稱し國事を總攬するのではないかと傳へられるが眞偽は不明である

イタリー帝國の創設を宣言か

【ローマ十一日同盟】ムッソリーニ首相は遂に伊太利帝國の創設を中外に宣するに至つたが、續いて宣言を發し『ローマ帝國』の第一步を踏み出し伊太利帝國の創設を中外に宣言するものと見られる、右

我海軍航空隊 洛陽を爆擊

【上海十二日同盟】海軍報道部十二日午前十一時發表＝海軍航空隊は昨十一日午後河南省の古都洛陽を空襲し、飛行場及び飛行場內の諸施設を爆擊、之を徹底的に爆破せしめた

蕪湖一帶の殘敵掃蕩を完了

【蕪湖十二日同盟特派員】片岡小堺、富士井、野副など各部隊は、十日深更までに蕪湖附近一帶の殘敵掃蕩を完了し、十一日午前八時半蕪湖を出發京蕪街道を北上〇〇に向つて進擊を開始した

獨政府の意向

【ベルリン特派員十一日同盟】日本軍が南京の一部を占領したとの報に對しドイツ官民は日本軍の神速振りに驚歎すると同時に、戰爭は一段落を告げたものと見て滿足してゐるが今後の發展についてはドイツ政府當局は相當關心を拂つてゐる

府の意向を綜合すれば次の通り
一、北、中、南支における新政權の樹立は蓋し自然の勢ひであらう、政治經濟中心地域の政情が安定するのは望ましいが、成立すべき新政權の性質如何についてはドイツ政府は多大の關心を有する、然し防共政權を支持する原則に變りはない、共同防共の支持は特に經濟提携を通して實現したい、ドイツは技術資本を動員して日本及び新政權と協力する用意を有する
一、日支兩國の講和は今の所望み薄である、當分大持久戰はないが長期戰となる可能性が多い、然しドイツは防共協定締約國として支那の赤化を防止するため協力を惜まぬ
一、イギリスは支那における地位を失ひつゝあるが、蔣がソヴェート聯邦の政治的影響下に立つ危險を認識して今やその態度を反省すべきであらう

空から祝賀文
南總督に對し 愼飛行士から

南京陷落の祝賀飛行を行つた愼飛行士は、朝鮮神宮戰勝奉告祭に參列中の南總督へ上空で折から祝賀文を通信筒を投下
謹みて皇軍の全勝をお祝し申ひ上げます
十二月十二日　京城飛行場　愼鏞頊
南總督閣下
の祝賀文を贈つた

米の强力外交
U・P通信觀測

【ワシントン十一日同盟】米國政府の外交政策は今日まで戰爭回避を旨としハル國務長官の所謂全米平和主義を堅持したが、最近に於ける國際情勢の變轉と共に國務省、陸軍省、海軍省部内に強硬派擡頭し、海軍擴張論が擡頭しつゝあり、となし、U・P通信は米國外交はルーズヴェルト大統領下に於ける未曾有の强力外交に轉化するのではないかと左の如く觀測してゐる
國務省當局も率直に海軍を以つて外交を補足するものと看做し海軍は近くワシントン會議以來の海力なものとなることを約してゐるやうである、ハル長官を除く國務、陸軍、海軍三省當局前では『政府は戰爭行爲政策を强固なものとしなければならぬ、米國は從來、須らく條約義務の尊重を信とし行くところまで行つたのだから次に來るべきものは他國に條約義務の遵奉を實力を示して要求するものである』旨を密かに洩らしてゐる

佛外相暗殺計畫

【リール—北佛—十日同盟】フランス警察當局は目下東中歐派行中のデルボス外相暗殺計畫を摘發した旨發表、センセイションを起してゐる

小磯朝鮮軍司令官

愛國機獻納式列席のため十一日夜清州、大田へ、十三日午後一時卅五分歸城の筈

人

◇德惠姬宗夫人　十二日入城、天眞樓
◇岩村長市氏（全南道道知事）十一日入城、不知火

日記 氣配

◇期米　玉整理一巡に押目買人氣潜在するも一般新公定米價發表待ちに氣配九十五錢から九十七錢と不變唱へである
◇株式　崩れ相出一巡して利喰ひに下押すも安値買物薄に底堅し大新一〇二、五〇鐘新一二八六、〇〇東新一七四、八〇產業八六、七〇

戰線でも盛んに歌はれてゐる
露營の歌
東日・大每懸賞當選歌（新映畫化）
作詞 藪內喜一郎　作曲 古關裕而
勝つて來るぞと勇ましく
誓つて國を出たからは
手柄立てずに死なれよか
進軍ラッパ聞くたびに
瞼に浮かぶ旗の波
中野忠晴　松平晃　伊藤久男　霧島昇　佐々木章
進軍の歌
作詩 本多信壽　陸軍戶山學校軍樂隊
コロムビアレコード二九五三〇
製造發賣元 日本蓄音器商會株式會社
Columbia
コロムビアレコード

重石 水鉛滿俺 分折買入
京城府明治町
杉山商會

日本一 不二わた
指定 百貨店

潜伏梅毒 胎毒るいれき 動脈硬化 變質療法
喜撮丸
二円　三円五円 十円 廿円 卅円
普通用は二円、三円五円
有名薬局デパートに有

病人料理圖解獻立
特價書籍目錄無代進呈
料理の友社
東京市小石川區 カゴ町二三八番地

地圖なら『キング』
キング新年號には、支那明細大地圖と、滿蒙ソ聯國境大地圖の二大地圖が附錄についてゐるが、專門家も悉く讃嘆してゐる。何しろキングが天下第一の信用と實力を傾け、あらゆる最新の資料を集め、苦心に苦心を重ねて編纂したものだけに、『巷間に行はれてゐる所謂最新地圖と較べて見ると、鐵道丈でも大變な違ひが發見される。その他微細な點までも調査が行屆いてゐて、その正確さには全く頭が下る。流石費用を惜しまぬキングの大偉力だ。幾つも地圖はもつてゐるが、今度の地圖は早速買つた』と、各權威者が推奬してゐる。
◎キング新年號は二大地圖の外にもう一つ大附錄がついて八十錢、記錄破りの大賣行です。

世界一の大歡喜に轟く七十萬人の萬歲

師走景氣も一ぺんに最高調へ　けふ京城の感激

南京日本晴れ

歡聲の渦まく大京城、寒氣を衝いて學校、官廳、銀行會社、歡喜の旗行列の巨濤が全市を包む、桃太郎の鬼ケ島征伐の假裝行列まで飛び出し喇叭、樂隊、喇叭がいり亂れて興奮をいやが上にもかきたてる、けふ許りは町長さんも、重役さんも、小使給仕と同じやうに小旗をうちふりながら市中行進だ

☆

本町通りは人の波で身動きも出來ぬ、唯押し流されてゐるのだ『祝南京占領』『皇軍萬歲』の歡呼が師走商戰の火蓋をきつたこの本町を占領して秋祭りなど問題にならぬ一大盛觀を展開し世界最大の歡喜は爆發　仰ぐ空には南山々頂に陽光に燦たり大日章旗……寒風は吹くが碧一色の日本晴れだ、鋪路には赤誠こめた半島人の興奮の波が動いてゐる、街の隅々までどこのどんな路地にでも戰勝氣分が溢れいま大京城は〝南京占領〟の歡喜と興奮、歡聲の外よりなにものもないのだ、朝鮮神宮、京城神社はひきもきらぬ參拜者の大群

☆

午後一時府內六ケ所に集合し街に繰り出した二十萬の旗行列隊はまさに祝賀出しの盛觀だ、南總督は本府で、小磯軍司令官は軍司令部で、何れも大ニコ／＼で歡呼の中にたつて旗行列隊の祝賀を受け、こゝにも怒濤のやうな萬歲々々の歡聲は炸裂して行つた、映畫館も超滿員だ、カフエー、バーも南京占領萬歲で大賑ひ、大京城は早くも新春を迎へたやうに沸きたち、空前の盛觀をカメラに收めようとするカメラマンが街に押し出して頻りにシヤツターを切る、世界最大の歡聲！　天皇陛下萬歲、皇軍萬歲を高唱する七十萬府民の聲は大空高く轟いて全市を揺すぶつた

マイクも街頭へ　DK實況放送

十二日夜大京城全市に亘つて捲き出される南京陷落戰捷祝賀の提灯行列にDKでは、朝鮮軍司令部前にマイクを据えつけ午後六時から同七時にかけて火龍のやうに押し寄せる提灯の波と共に爆發する萬歲の聲の實況を全鮮に中繼放送することになつた

港都も總立ち　奉告祭に祝賀會に

【仁川】抗日の巢窟南京も正義皇軍の膝下に潰へ果てゝしまつた、この國民的歡喜に沸き返る府では官民三千餘名列席の下に十二日午前七時から濟邪の仁川神社で大戰捷奉告祭並に祈願祭を執行し引續き旭町小學校で祝賀會を催した

日滿一體の歡聲　龍井村に揚る祝賀

【龍井電話】龍井では十日午後九時七分本社から打電された南京陷落の特報によつて歡夜の空にサイレンが鳴り響き、普く市民に南京陷落を通知されたが、十一日は朝まだきから戶每に日章旗がはためき午後零時半間島神社に南京陷落の奉告祭を執行、同午後一時から間島小學校大講堂に祝賀式を舉行日滿兩國歌を齊唱、皇運の隆昌皇軍の武運長久、戰死將兵の冥福を祈願し一分間の默禱を捧げ同時に銃後の赤誠を天地神明に誓つて大日本帝國の萬歲を三唱閉式、一時半から全市民各團體等悉く參加して盛大な旗行列を舉行し市中目拔きの大通りを行進、間島總領事館並に龍井憲兵隊前で祝賀の萬歲を奉唱、參加人員八千、旗行進を終了したが、午後三時からは日滿市民合同の大祝賀宴を催した

龍山部隊も大行進

神宮に皇軍大勝利を奉告

南京陷落の歷史的快報に十一日から十二日にかけて在龍各部隊は一齊に出動皇軍の活躍を祝福する萬歲の渦が捲き起つた十二日在龍步砲工各部隊では南京陷落慶賀の朝鮮神宮參拜を行ふため午前十時各營門を出發騎兵隊を先頭に勇壯なる行進ラッパの音と共に鋼鐵長蛇の隊列をつくつて市內を大行進し神宮大前で皇軍萬歲を絶叫した、空にたる軍艦の響きと歡喜の光に彩られ軍國色に塗りつぶされたこの日の大京城は、恰も上海に次で南京市中を大行進する無敵皇軍の力強い姿を思はせる在龍部隊の行進に思はず躍り上つて歡呼し街頭には日の丸の旗が渦まき歡呼のどよめきに軍國日本の興國的觀賀氣分を反映した（寫眞は上が京城の日の丸大行進、下が在龍山部隊の市中大行進）

自動車墜落

【光州】十日午後一時半ごろ全南和順郡東面福岩里道路を疾走中の半島トラック會社の全南五九〇號貨物自動車（運轉手朴永模）は前方に通行人を認めこれを避けんとしたが及ばずはね飛ばしその餘勢で車臺は路下七尺餘の畓中に墜落破損した、被害者は同郡南面李在信（五〇）で左は同乘の同郡東面李聖根（二〇）も負傷しいづれも和順公醫方で應急手當中

南京陷落萬歲

仁川も提灯の氾濫

【仁川】皇軍のゆくところ何處までも日本晴れ！南京陷落の巨報に景氣のいゝ取引所連中一百餘名はいち早く十一日夜六時から電飾模型タンクを爆進させて大提灯行列を行つた（寫眞は上が奉告祭、下が提灯行列）

京城を中心に

咸興から淸津へ　裡里から光州へ　飛躍する半島航空路

最近民間航空界の發展は飛躍的、發展を遂げつゝあり同時にこれが利用者も多く日本空輸會社線の如き上下各線とも滿員の盛況振りを示してゐるが遞信局では半島ローカル線の開發を計るため種々研究を進めると共に咸興京城、裡里線を開設したが、愈々明春から京城、咸興を經て淸津に至る北鮮線、京城、裡里線を延長して光州に至る湖南線の二線を新設することゝし、明年度豫算に計上要求中で、これに對する經營方法に就いても研究が進められつゝあるが、北鮮線の如きは將來、國際線ともなるべき線でこれを日本航空會社に經營せしめるか、單なるローカル線として朝鮮內航空會社に許可するかに就いては研究中である

全州の學校荒し　刑務所を二回も卒業

【全州】今秋來頻々として學校荒し自轉車專門の慣賊が跋扈し、しかもその手口から見て妙くも一流」どころの連續なるため全州署では躍起となつて內査中であつたが、去る十日夕大正町通りを徘徊する擧動不審の男を刑事隊が訊問したところ懷中に多數の質札を所持し追窮の結果遂々然右犯人なることを自白した、同人は本籍府內花園町入九住所不定李萬述（二九）と云ひ、既に同城少年刑務所を二回卒業の强か者で常に學生帽及學生服の服裝をして府內第一、第二、女子、附屬或は完州郡參禮等の各普通學校で時計、自轉車等を窃取入質換消してゐたものである

主金を盜んで果物屋開店

呆れた永登浦の靑年

【永登浦】義理と金の岐路に立ち迷ふこと一ケ月、果ては金に生きんとして惜しくも一生を臺無しにした一靑年…京城府新吉町三ノ三末永實敏（二二）は三年前から永登浦町三一九大總宗三郎氏方に雇はれ眞面目に働き主人から厚く信用され、主人大總氏はその親父にも資本を出してモヤシ商を營ませてゐた位であつたが、日支事變突發と共に大總氏は毎日朝から晩まで出征軍人の歡送迎に出て留守居をしてゐる間に惡心を起し七月二十日主人の金庫から同銀行並小切手帳を持ち出し三百七十圓の小切手を發行して拔き取り何喰はぬ顏をしたが、良心の苛責から主人に顏を合はすに忍びないので遂に主人から暇を貰つてその後無爲をしてゐたところ、間もなく友達から果物屋を共同經營を勸められ遂ひに八月十三日前記小切手を府內安田銀行京城支店から引出して永登浦驛前に堂々たる果物店を開業、大總氏が銀行から支拂通知に接し小切手一枚を詐取されたことを發見所轄永登浦署に屆出で同署では司法主任が刑事連を督勵し犯人搜査に躍起になり取調べたところ一切を自白した

今晩のラヂオ

六時、童謠と管絃樂（京）DKオーケストラ▲六時三〇分ケ南京陷落戰捷祝賀提灯行列實況（釜山と平壤より）七時三〇分、軍歌と歌謠曲（台北より）▲七時五〇分童謠歌（大）▲八時五分謠曲（東）鞍馬天狗▲八時三五分歌舞伎レヴュー（大）▲九時一五分講演（イタリーローマより）國民使節として伊國の皆樣へ　大倉喜七郎

旅客百人乘機　十二台建造

巨人機の計畫

【ニューヨーク十日同盟】巨人飛行機建造競爭時代の波に乘つて汎米航空會社では過般來太平洋並大西洋橫斷定期航路に使用する巨人旅客機の建造計畫を進めてゐたが、十日旅客百人乘巨人飛行機十二台建造入札を行ふ旨發表した新巨人飛行機の性能は左の如くである

一、搭乘人員旅客百人（乘員十六人）時速二百七十四哩、高度二萬呎、重量約十七トン、航續三千哩以上

座談會を二萬回

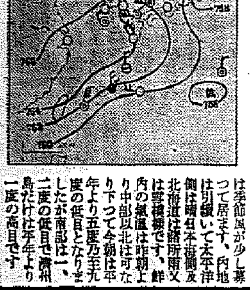
駐在所中心の時局認識　聽衆が何と百五十五萬八千人

事變以來本府警務局が中心となつて全鮮二千五百十二ケ所の駐在所及び出張所を樞軸に地方民衆の時局認識の徹底に努めてゐるが、これが一方法として全鮮の駐在所及び出張所の警察官が司會者となつて事變以來時局座談會を開き銃後半島の護りを固めてゐるが、十一月七日現在の本府調査によると座談會開催數は一萬百三十一回集會人員は百五十五萬八千三百五十五人の多數に上り、警察官の獻身的努力によつて半島人の時局認識は想像以上に强化徹底され、各方面から感激を拂はれてゐる

少女を誘拐

京城府宗町高一【林（平一）】は光熙町一ノ二〇三高根石さんの長女高貞順さん（一〇）を誘拐し京畿道始興郡の鈴花成方の子守女に住込ませて、なに喰はぬ顏をしてゐたところを十日本町署員に逮捕された、また賃金は與つてゐない模樣であるが嚴重取調べ中

十二日朝の天氣概況



大陸高氣壓は蒙古から北支那朝鮮に勢力を張つて居り發達した低氣壓が樺太中部にあります、支那滿洲は引續いて快晴、朝鮮も南鮮の一部が多少の外快晴で北鮮沿岸では季節風が少し募つて居ます、內地は引續いて太平洋側は快晴で日本海側及北海道は雪模樣です、鮮內の氣溫は昨朝より中部以北は可なり下つて今朝は平年より五度乃至九度の低目となりましたが南部は一、二度の低目で濟州島だけは平年より一度の高目です

天氣豫報（13日）

地方	風	天氣
黃海・京畿・忠南北	北西乃至北東の風	一般には晴だが小雪のふる所もある
全南北	西乃至北の風溫度下る	同じ
慶南北	西乃至北の風溫度下る	晴
平南北	北西乃至北東の風	同じ
咸南・江原	南西乃至北西の風	同じ
咸北	北西乃至北東の風	一般には晴だが小雪のふる所もある

京城地方【今晚】北西の風晴寒い【明日】同じ

仁川地方【今晚】北西の風晴一時曇る【明日】北西の風晴寒さは續く

京城溫度（十一日）最高一度九　最低零下五度二（十二日）今朝六時零下一〇度一、正午零下七度四

松井氏遺骨　十五日京城着

故松井房次郎氏の遺骨は十三日東京發、十五日午後一時卅五分京城驛着『のぞみ』で歸城、十六日午後四時から本町三丁目開教院で告別式執行

女兒死體漂着　他殺の嫌疑

【釜山】十一日午前七時頃府內瀛州町海岸へ生後一年二ケ月位の女兒死體が漂着、檢視の結果他殺の疑ひがあるので解剖に附した

列車飛込み　大邱驛構內で

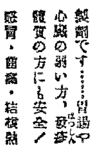
【大邱】十日午後八時四十五分大邱驛着京城行列車が大邱驛構內に入つて來た際プラットフォームに佇んでゐた年齡卅歲位の朝鮮人男が飛込み頭部を粉碎されて即死を遂げた、遺留品としてはキセル一本だけで身元不明であるが、折柄見送りに多數の人々が出てゐた際とて一時は大混雜を呈した

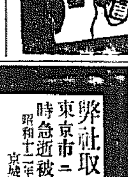
一萬餘人のゑびす顏　鐵道局雇傭人一齊昇給

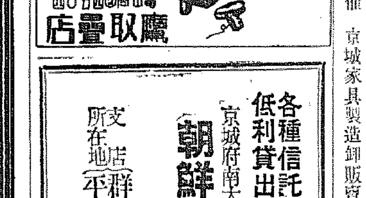
鐵道局では十五日の賞與に魁け十一日附で日給雇傭人一萬五百九十二名の一齊昇給を行つた、この中雇員は二百八十二名、傭人は一萬三百十名、昇給と同時に傭人から雇員に昇格したもの百九十三名である、なほ判任官、月給雇員、傭人から一躍月給雇員に昇格したものゝ昇給は卅一日附で發令のはず

フオスト・タイマー
新發賣
フオストタイマーとは邦文タイプライターに絶對信用ある當社が今回發表せる最新銳の自働時間記錄器であります。獨得の機能は會社、工場其の他時間の記錄を必要とする處に廣い利用範圍を持つて居ります。

新聞名記入の上御申越次第型錄贈呈致します
日本タイプライター株式會社　東京市京橋區長町二丁目一

感冒藥……は　胃腸や心臟に障らぬ　ノバポン錠

在來のピリン劑より一歩進んだ新らしい製劑です……胃腸や心臟の弱い方、發育の方にも安全！
感冒・頭痛・結核熱
四十錠・一圓　各藥店にあり


カゴメ　ケチヤツプ


明治廿一年
鷹取疊店

各種信託　低利貸出　迅速有利
京城府南大門通一丁目十九番地
朝鮮信託株式會社　社長　谷多喜磨
支店所在地　群山、釜山、木浦、平壤、大邱、咸興（營業案內呈）

年末家具大賣出し
自十二月十五日　至十二月廿七日
簞笥　茶棚　應接セット　書箱、机、卓子、外日用品家具一式
右年末奉仕トシテ特別破額提供
會場　商工獎勵館
主催　京城家具製造卸販賣業者

ビーハイブ毛糸　御愛好の方々に
御買求は今年中に今直く　來年から輸入が出來ません。出來ても極々少量で到底一般の需用は充たされません。今鮮の百貨店專門店にて發用して居ります。今直ぐ御需の程を！

學習に大切な頭の藥　ノーシン

明治座　暖房完備
13日ヨリ
一番早い明治座のニュース映畫
十字前後篇大會
松竹大船超特作文藝長篇
男の償ひ
殉情の愛に淚せよ！男の償ふ道を示さん

田中絹代・桑野通子　佐分利信・夏川大二郎　主演
吉屋信子原作　野村浩將監督
ファン待望の明治座名篇番組！
暖かく樂しき皆樣の御家族連れで　明治座

花柳病外科　京城旭町一丁目　島崎病院
淋疾　理學的療法新藥
黴毒
黃金町一丁目　塩井醫院
花柳病專門　本町警察署上前　和田醫院　電本3306

京日案內
交換
熊本
貸家
電話　高價買付
貸家
食堂
犬猫
貸事務所　小杉組

夫松井房治郎儀東京ニ旅行中發病聖路加病院ニ入院療養中ノ處藥石効無ク十二月十日午後六時死去致候間此段御通知申上候
追テ告別式ハ十二月十六日午後四時ヨリ五時マデ京城本町三丁目開教院ニ於テ執行可仕候
昭和十二年十二月十二日
親戚總代　友人總代

弊社取締役社長松井房治郎殿東京市ニ出張中ノ處十二月十日午後六時急逝被致候間此段謹告仕候
昭和十二年十二月十二日
京城府大門通二ノ一〇
朝鮮米穀倉庫株式會社

當會會長松井房治郎殿十二月十日午後六時東京市ニ於テ急逝致候間此段謹告仕候
昭和十二年十二月十二日
朝鮮産業協會

當會副會長松井房治郎殿十二月十日午後六時京城市ニ於テ急逝致候間此段謹告仕候
昭和十二年十二月十二日
朝鮮農會

松井家御用達
株式會社　京城葬儀社

國定忠次（くにさだちゅうじ）

(128)　長谷川伸作　岩田專太郎畫

提り攻め（三）

頭領は首を縮め、
『へい』
『だが、筋はたゞず、筋の悪いことはしたくねえ。だから、民五郎がお鍬のことから利根川へ沈めにかけられたことも、小助が俺と間違へられて命をとられたことも、俺は博徒の喧嘩に掛けて埒を明けたくねえんだ。それぢやあどうして埒をあけるといへば、頭領、他の者はみんな判つてゐるんだ。手前だけが判らねえんだからよく聞け。俺のやり方はちツと違ふ。早くいへば、一兩損をして兩損勘定をつけるのだ。今度のことでいへば小助の命をとつた奴から彼方の命をいただく心算だ』
睨んだら睨んでやる、噛まれたら噛む、打たれたら打つといふ考へである。
『だから、民のことは判つたから良いが、小助のことはもツと判らねえ。それではいけねえ。それにゑやうにして置かねえと安心がゆかねえ。以前は、今市さんが何彼と世話をしてくれたが、お前も知つてゐる通り、築田の外れで別れたツ切り、あの人は出てこれねえ。と、今度の留守は大役だ、まして國定一家は大きく肥つてゐるからなあ』
『親分、おらが喧嘩の對手になるだ　おらが長え草鞋を穿くだ。親分は國定にゐるがいゝだ』
『馬鹿ッ。お先ッ走りに何をいふ。お前は俺と一緒に長え草鞋を穿くんだ。危くつて留守に殘して置けるかい』
『へい』
『鍬や。よく聞いてゐろ。喧嘩になつたら俺の傍を放れるな。俺は主馬の手許まで行くから、民五郎の仕返しはお前そのとき俺の眼の前でやれ』
『やるだ。有難え。さうしたら民さん地穴の中で屹と喜ぶだ』
『判つたな鍬、喧嘩になつたら俺から放れるな。喧嘩がすんだら長え草鞋を穿くのだぞ』
『へい、よく判つただ。親分、それはいゝだが成松はどうするだ』
『お前はそんなこと考へるな』
『でも』
『何がでもだ。手前といふ奴は成松を生捕つたのは俺だと鼻の先へ手柄をブラ下げてゐる。自慢高慢馬鹿の内といはあ、馬鹿め』
『へい』
『舟屋へ行つて。小助に線香でもあげてやれ』
『へい』
竹藪を出ると、伊八の他に二三人、身内のものが待つてゐた。伊八が、
『親分。玉村の様子が判りました』
『仕度してゐたか』
『親分のいつた通り、京蔵の家に多勢があつまして、方々へ、人數狩出しの使ひが出たさうです』
『さうか。榮靜寺様へ使ひを出し都合で弔ひが一刻早くなりましたといへ。一刻早く繰上げても手落ちなくゆくな』
『え、此方はいつでも早桶を擔ぎ出せます』
『奴等め屹と、榮靜寺へ小人數で不意に討つて出るだらうな』
忠次は顔に笑靨をみせてゐる
何より弔ひだ。弔ひを後廻しにしては小助が可哀さうだ』
『へい』
『玉村の京蔵兄弟は、事によると先手を打つ氣で、俺達へ仕掛けてくるかも知れねえ』
『えツ。それではおらも仕度早くするだ』
『驚くないツ』
『へい』
『仕度はしてある、安心しろ』
『へええ、仕度が出來てゐるだか』
『仕掛けてくると、俺の今いつた事がみんな狂つて博徒同士のただの喧嘩になる。さうすると、負けた奴は潰れ、勝つた奴は長え草鞋を穿くとなるんだ』
『…………』
『鍬や、お前は勝てばいゝと思つてゐるだらう。さうじやねえよ。勝つても後の始末を考へねえでは俺も亡びる、身内一統みんな亡びるのだよ』
『へい』
『でも、もし、玉村の連中が喧嘩で賣つてくれば是非に及ばず、こつちも喧嘩で買はねえではならねえ。俺は屹と喧嘩で勝つ、勝つは勝つが又旅へ俺は出る。さうなると留守中の國定一家がやつて行け

よこね かんそ

皇漢藥・結毒内攻丸は服み易い丸藥で二便を整理してよこねかんその病毒を逐日排除します故かんその分泌物を減じ不潔肉を除き傷を乾燥させて快方に導きますよこねは痛みを鎭め化膿を防ぎかたい腫張を漸次軟化退消せしめ化膿してゐるものは自然開口を助け痕を殘さぬ様にして快復期を早めます。

【經驗なる皇漢藥の治し方】進呈
一週分一圓七十錢　三週分四圓八十錢　二週分三圓三十錢　七週分（特用）十圓

本家・山本治兵衞　京都五條通河原町西入

大阪天王寺のムシクダシ　円　岩崎大海堂　セメン菓子

寫眞　ワタナベ　本町一

出世する子は『雲監社の繪本』から

古賀政男作曲・愛國流行歌　軍國の母　美ち奴　テイチクレコード
生きて還ると　思ふなよ　白木の柩が　屆いたら……

御歳暮　御年始に　スマートで氣はしい　資生堂化粧品組合函
全國各地の資生堂チエインストアにあり
お値段は……二圓・三圓・五圓・八圓
東京　資生堂　銀座

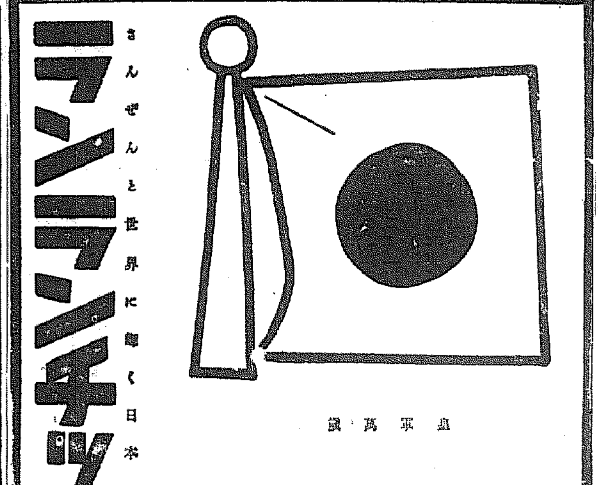
御家庭本位の　御贈答に　乳菓　カルケット　御家庭鐘と大中小平鐘各種あり

受驗生必携　ノーシン
試驗日などよく頭が痛んだりイライラしたりするものですそんな時すぐノーシンをのめば頭はハッキリと爽快になり氣も落ちついて實力を充分に發揮することができます

代表　醤油　キッコーリウ　鮮産
断然旨い醤油です

資本金三千萬圓　年產高一千萬樽
野田醤油株式會社朝鮮出張所

補血強壯劑　参茸トニック
ランランチック



さんぜんと世界に輝く日本の名品
皇軍萬歳

京城本町　鐘紡
明十三日より　年末贈答品　特別奉仕
時局柄景品付賣出しは止めまして全て實質的に良い商品を出來るだけお安く提供する事に努めました

三階　◇陳列商品の一例◇
面目を一新し御期待に副ふ大特賣場を開設致しました。婦人子供服は勿論實用雜貨品に至るまで格安既製品を豊富に取揃へました。

兒供服	三、〇〇より
子供オーバー	五、〇〇
學生外套	七、九〇
小學生服	三、四〇
子供エプロン	、三五―六五
タオルビヂヤマ	一、五〇
產衣	一、三〇
同エプロン	〇、五〇より
同事務服	三、〇〇
ランパンツ	〇、三五
各種作業服	一、七〇より

二階　◇陳列商品の一例◇
御贈答に相應しい……最近東京から着いた許りの銀座好みの新しい品々が數々揃つて居ります

廣ハンカチーフ 三枚入	[illegible]
新柄ネクタイ	[illegible]
絹靴下	[illegible]
ベルベット、ショール	[illegible]
廣巾シーツ	[illegible]
鐘紡石鹸御贈答用セット	[illegible]
同	[illegible]
同	[illegible]
御仕立券付絹ワイシヤツ	[illegible]
御仕立券付絹ワイシヤツ	[illegible]
冬向絹毛織生地 一碼	[illegible]

一階　全商品三割引　…十九日まで…
◇陳列商品の一例◇　三割引値段

西陣工藝品	[illegible]
同クッション	[illegible]
同センター	[illegible]
同ハンドバッグ	[illegible]
同札入	[illegible]
同ネクタイ	[illegible]
綿絹ハンカチーフ	[illegible]
ワイシヤツ	[illegible]
座蒲團地	[illegible]
ナフキン	[illegible]
ベルーメンシヤツ 上下	二、四五

電話②三、八四六　四、五二五番

角耳式　ゴムベルト　ハイフレックス　ユニアー　ダンマ　ローヒコ
横濱護謨製造株式會社代理店　湯澤商店　京城府吉市町四三　電話本局六三四七

黄金座
十日より四日間　江川宇禮雄・星玲子主演　男の魔ごころ
支那事變速報
海の巨人
一回 11,30　12,50　1,10
二回 2,45　4,05　4,25
三回 6,30　7,50　8,20
大人三十錢　學生小人二十錢
△毎日早朝入場先着大人百人様へ次週無料入場券進上マス
暖房裝置完備

ワカゲキ
十二月十日より
月を消しましヨ
雷親爺
大毎大朝支那事變ニユース
ブラウンの誕生日
一回 11,20　12,55　12,55
二回 2,15　3,35　4,50　5,10
三回 6,35　7,55　9,10　9,30
換氣温風暖房完備

明治座　松竹キネマ
十二月六日より上映プロ上映時間表
ニユース（二種）
勝閧　LLOYDS OF LONDON
ニユース（一種）
曉は遠けれど

京城劇場
十二月九日より　毎夕六時開演
益々獨自の境地を行く大衆向き
漫歳とレビユウ
一、昭和時代　二、漫才　三、國境　四、漫才　五、豪華特別上演　踊る海賊　六、ヴアライテー　ムスメムスメムスメ
連夜大好評につき御期待に無中無休なし
入場料特等外三十錢　小人十錢
（暖房設備）

中央館　鮮滿映畫大都封切場
十二月十日ヨリ十三日マデ四日間公開　階下一律十錢均一
支那事變ニユース
與太者氣質
空中非常線
春風涙士
毎日晝夜三回興行　第一回一、〇〇　第二回三、〇〇　第三回七、〇〇

京龍館
十二月十一日—十五日三日間
一　肉彈總攻擊
二　歌ふ彌次喜多（京都・大阪の卷）
三　朝日事變ニユース
四　お孃さん
6,40　2,40
7,55　3,55　12,00
9,00　5,00　1,05
9,15　5,15　1,20

朝日座
當分の間休演仕候

浪花館
十二月九日封切
○東日・大毎・讀賣
○朝日ニユース
盗人庭
美しき庭
午前十一時迄ノ入場者ハ拾錢ノ割引ヲ致シマス

喜樂館　日活
十二月十一日—十二月十六日五日間
朝日・毎日・支那事變ニユース
島　總動員
ベンガルの槍騎兵
自雷也小僧
◎午前十一時三〇分より晝夜連續入替なし
◎サービス……午後八時三〇分より

登錄商標
龍角散
保健は咽喉から　治療と豫防
たんせき　ぜんそく　感冒せき　百日咳

全國津々浦々に龍角散の活躍期となりました。これほど爽快で適確な治療は又とありますまい。痰咳喘息一切の病狀、お子供さんの百日咳痲疹咳等にまことに速かなる治療が出來ます。又、たんせきの兆候ある時これを用ふれば豫防となり、肺炎肋膜炎等への變症を防ぎます。眞に家庭必須の常備藥です。

龍角散の特長
龍角散は優良藥品のみを以て配劑せる香味爽快な粉藥です。單なるせきとめ藥と異り、身體全體の活力と榮養をも喚起せしめるやう配合せし日本最古のホルモン含有製劑にして、鎭咳藥中唯一のものであります
・慰問袋に携帯便利なる本藥を御選擇ありたし

龍角散の主治効能
氣管支性、心臟性等一切　ぜんそく
咳嗽喀痰なる　たんせき一切
發熱惡寒頭痛又は無熱の　流行性感冒の咳
カラ咳に惱む　肺病患者のせき
お子供さんに最も危險なる　百日咳、はしか咳

定價　四日分 三十錢　八日分 五十錢　十八日分 一圓　四十日分 二圓　六十五日分 三圓

▽全國藥店にあり

本舗　株式會社　藤井得三郎商店
東京市神田區豊島町　振替東京九一一二番　電話浪花（67）一九〇三・八〇五〇番
D13―3

妻

小島政二郎作　宮田重雄繪　【119】

民（一）

「あなた――」

「何だい？」

「あの、私の留守の間に届いたお金のことですけど――」

「うむ。」

「あれ、届けてくれたのは、立花と云ふ支配人ださうです。」

「フーム。」

「あれ、間違へて届けたさうで、その爲め今月はお給金なしですつて――」

「お給金なしとは？」

「先月拂ふ必要のないお給金を拂つたから、今月分のお給金で返濟しろと云ふんですの。」

「フーン。」

「それで、あなた諒解解けて？」

「……」

流石にきまりが悪いのだらう、士居は目を逸らして默つてゐた。

「今月の暮らしどうしませう？」

「そんなこと、病人の俺に相談する奴があるか。」

「だつて、私が默つてどこからか融通して來ると、またあなたに誤解されるの辛いんですもの。」

「……」

「どうせ前借するか、どこかから借りて來るか、この二つしか方法はないと思ふけれど――」

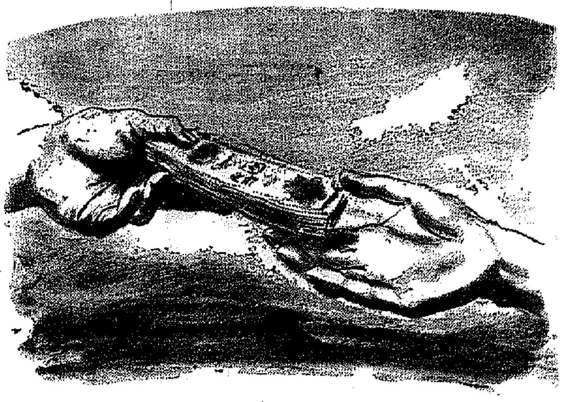
「そんなこと、いゝやうにしてくれ。」

「諒解なさらないわね。」

「……」

「ね、ハッキリ仰しやつてよ。」

「ちやアしないよ。」



「さう。それを伺へば、私も安心して借りて來られるわ。小屋でどうしても前借させてくれなかつたら、金貸しから借りてもいゝこと？」

「うむ。」

アヤフヤではあつたが、士居から許しを得た鈴子は、翌る日、立花に

「昨日のお話の人に、紹介して下さらないこと？」

「紹介も何もないさ。金高を云ひさへすれば、誰が借りて來ても貸すよ。その代り、一割天引きの期間ですが、いゝですね？」

「まあ一割？」

さう云ひながら、鈴子は、若しかすると、そんな金貸しは實在してゐないで、實は立花自身が内證で高利を貸してゐるのではあるまいかと思つた。

しかし、貸主が誰であらうと、そんなことは問題ではなかつた。お金を貸してくれる人があることが、鈴子にとつては有難かつた。

「一體幾ら欲しいんです？」

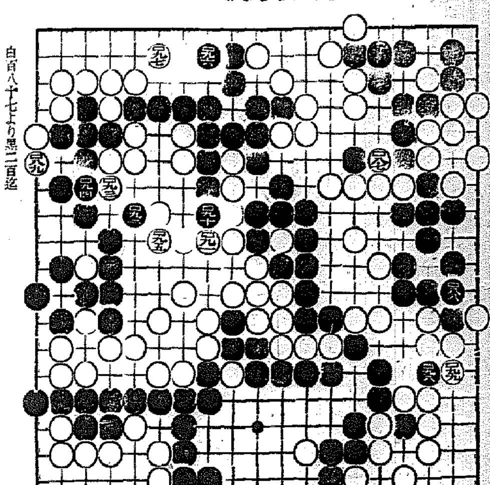
立花が聞いた。

「私のお給金だけ借りて戴けないでせうか。」

「大丈夫でせう。」

京日特選棋譜（15）

八段 高部道平
二子 四段 荒木親吉



白百八十七より黒二百迄

椽下の欠損

覆面道人

先手二目

愈々精細な役分を必要とする爭鬪。斯くて昨日最後の白百八十七黒百八十八は相方五目の逆要、本日の白八十九も、この際これに優る所はない。これを逆に黒から百八十九であつたとすると先手二目となつた場合。

なほ白百八十九を後手だのに先手二目と云ふのは、黒から百八十九だと、白が其上の白一子を粉くことゝなり、これがこの際大きいから白が粉くとすると、百八十九の右の下に黒地が二目出來ることである。が實は、そして黒が百九十三の所だと百九十四の所に更に黒地が一目殖す。この場合、實は三目と云ふ當面唯一の大所だ。

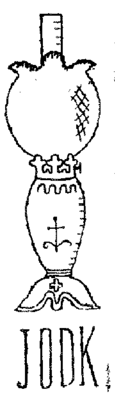
自己抹消

更に黒百九十以下白百九十五までだが、それが遂に謂ふ『手割疑當様の下の方掛』と白に答ばれたのは、黒百九十二が百九十三だとつぎに白は百九十二に絶對必要だからだ。先づそれで黒に好い百八十九方面との關係、そして黒は百九十五の直下がいゝ、と云ふ次第で自己抹消となる。

だが、以上黒に好い次第は、前に黒百九十八白百九十九と、黒が替つたからのこと、そして白百九十五までは、黒三目程度の損であつた、と、先づ結論が出來る。

一石一鳥を逸す

さて黒百九十六も拙だ。それは黒百九十六が（い）だと一石一鳥と云ふのは、黒（い）に白百九十六なれば、黒は（い）より右へ一間飛込み、また白が（い）のすぐ右だと、黒は百九十七の所、と、黒は必ず拔い一島をせしめ得るからである。



十三日（月）

第一放送

午前六時五五分 ニュース
同七時一分（東）基礎獨逸講座（三十九）
同七時二〇分（東）朝の修養 立正安國論の根本精神（五）
同七時五一分（東）ラヂオ體操
同八時一〇分（城）今日の天氣見込
同九時二〇分（城）氣象通報
同九時四五分（城）料理獻立（甘藷の燒竹輪）同（鯛豆腐・清汁）
同九時五五分（東）家庭メモ
同一〇時二〇分（東）母の時間 冬休にあたりて（一）訓育上の注意 井上宗助
正午（東）時報外
午後零時五分（東）尺八 吟龍虎 納富壽童 神谷秀童 空
同零時二三分（大）國民歌謠 南京にあがる凱歌 内田榮一
同零時三〇分 ニュース
同一時一五分 家庭の時間（朝鮮語・釜山）衣服の話 任貞赫
同二時（東）小學生の時間「尋四二傳書鳩の話」お話 田中尋藏
同二時三〇分（大）家庭講座 簡單に出來る甘藷料理 兵庫縣立第一高女教諭 松本しか
同三時一〇分（東）教師の時間 學校遊戯指導講座（十二）戸倉ハル
同四時 ニュース外
同六時（大）お話と劇 日本精神講座（五）〃文化の國日本〃 大阪國史劇研究會
同六時二〇分（東）コドモの新聞
同六時二五分（東）講演 大電力放送に就て 土岐重助
同六時五五分（東）カレントトピックス
同七時 ニュース、天氣見込
同七時三〇分（東）講演 軍事郵便に就て 遞信省郵務局長 進藤誠一
同八時（東）箏曲 冬の曲 箏 米川文子 同 竹下俊子 尺八 田中松翠
同八時一〇分（東）舞臺劇…明治座より中繼…〃一谷嫩軍記〃 …三生田森陣屋の場…

配役
熊谷次郎直實 中村吉右衛門
堤軍次 澤村田之助
梶原平次景高 中村吉之丞
白毫の彌陀六實は彌平兵衛宗清 大谷友右衛門
九郎判官義經 澤村宗十郎
四天王 中村吉兵衛
經盛の室藤の方 中村福助
直實の妻相模 中村時藏
外大勢
竹本一登太夫
三味線 野澤八重造
太夫 竹本米太夫
三味線 竹澤伸造
竹本連中太夫
雛子連中 杵屋社中

同九時三〇分（東）時報・ニュース・外
引續き（城）朝鮮語ニュース
同一〇時（城）地方へのニュース
銃後美談
同一〇時二五分（東）英語ニュース
同一〇時四五分（東）支那語ニュース

第二放送

午後零時五分 俗曲 李日善
同一時一五分 家庭の時間 任貞赫
同六時 ハーモニカ獨奏 崔英植
同六時三〇分 週間情報 李品採
同七時四〇分 農村講座（一）金華玉
同八時一〇分 軍のおけいこ 景明合唱團
同八時二五分（平）獨唱 尹斗善
同八時五五分 古談 張志浩

あすのきこもの　十四日（火）

午後零時五分（島）俚謠
同二時（城）小學生の時間「尋五」―（全國中繼）―朝鮮だより「秋から冬へ」（京城）（釜山）（平壤）（清津）
同二時三〇分（城）婦人の時間 職場マスコットの作り方 新坂榮升
同六時（東）歌物語〃あはて床屋〃 北原白秋作詞 山田耕作作曲 赤木みちを脚色 細川武子外
同六時二五分（城）講演 進軍二百八十里 大毎特派員

義士の夕
同八時（大）浪花節一題（上） 春野百合子
同八時四〇分（東）大業物語〃大石内藏之助〃 栗島狹衣
同九時一分（東）芝居囃子 富士田音四郎外

ラヂオ

舞台劇 一谷嫩軍記

東京・明治座より
中村吉右エ門・外 (8,10)

「一谷嫩軍記」は全五段より成る淨瑠璃中でも名作の一つに數へられてゐますが、ことに此度上演の『熊谷陣屋の場』は最も有名で全五段中での眼目となつて居るものであります。これがはじめて豐竹座に出ましたのは寶暦元年十二月で、並木宗輔は初段、二段目と此の三段目陣屋の段まで書いて歿しましたので、淺田一鳥、浪岡鯨兒、並木正三等が増補して後の二段を書いたと傳へられてゐます。尙ほ此作は享保十五年十一月竹本座に上演された文耕堂、長谷川千四の合作になる『須磨都源平躑躅』に負ふ所が少くないと云はれて居ます。江戸の歌舞伎にはじめて上演されたのは明治元年市村座の顔見世であります

箏曲 冬の曲

米川文子外

前弾　龍田川、にしきおりかく神無月、時雨のあめをたてぬきにして　白雪の所もわかず降りしけば、巖にも咲く花とこそみれ、三吉野の山の白雪ふみわけて、入りにし人の訪づれもせぬ、きのふといひ、けふとくらして飛鳥川、流れて早き月日なりけり

國民歌謠（大阪より）

南京にあがる凱歌

紅のますらたけをがまごころの、血潮とゝもにほとばしる、聞け今ぞ東洋の、あゝ東雲は燃えたちぬ

×

あれ狂ふ嵐を拂きて幾月を、かばねに語り草に臥て、この日を今日とまちわびし、あゝわが勇士いくにくぞ

×

戰友よみよ、二千餘歳の興亡を、夕陽につゝむ南京の、城門高くいまあぐる、あゝ輝やかし日の御旗

●「こうも頭が働かない……」「では早速ノーシンを」●

朝鮮郵船定期出帆
△印ハ船客御斷り
○西鮮航路
○東京行 興東丸 關門―名古屋―清水―横濱寄港 日鎮南浦十八日仁川二十日
新義州 日鎮南浦二十四日仁川二十六日
興西丸 新義州 日鎮南浦二十元日仁川三十日
○大阪行 ○北部線 博多直航―神戸寄港―
大興丸 新義州 日鎮南浦二十二日仁川二十四日
金泉丸 新義州 日鎮南浦二十六日仁川二十元日
○南部線 漢江丸 釜山―關門―神戸寄港

○北鮮航路
○東京行 釜山―關門―名古屋―清水―横濱寄港
江京丸 雄基七日 清津八日 元山十一日
○急行船 清水―横濱寄港（元山ヨリ名古屋直航）
咸境丸 雄基六日 清津二元日 元山二日
○大阪行 釜山―博多―關門―島―神戸寄港
新京丸 雄基二十三日 城津二十五日 清津二十四日 元山二十七日
定州丸 雄基八日 城津二十日 清津二十六日 元山二十二日
○新潟行
定州丸 雄基十日 清津十一日 羅津十一日 元山十四日
盛京丸 雄基二日 清津二十日 羅津二十日 元山二十六日
○敦賀行 新舞鶴―舞鶴―境―境港 [illegible]
清津丸 雄基二十日 城津二日 清津二十二日 元山二十三日
○浦鹽行
會寧丸 元山十七日 清津二十日 雄基二十一日
○上海・青島行（休航中）
清津丸 日本郵船定期出帆 日 雄基 日 釜山 日
歐洲行 鹿島丸 横濱 神戸 門司 十二月九日 十二月十四日 十二月十六日
桑港行 秩父丸 横濱 神戸 十二月十七日 十二月十九日
沙市行 日枝丸 横濱 神戸 十二月十五日 十二月十八日
濠洲行 熱田丸 横濱 神戸 長崎 十二月十七日 十二月十四日 十二月二十日
※日本郵船乘船御申込は弊社に御勸致します
京城府南大門通り五ノ一
朝鮮郵船株式會社
代表電話本局（二）四一九五番
釜山支店 大橋通
代表電話（長）四〇一三番

○仁川・上海行
仁川丸 仁川 日 釜山 日 大連十二月十三日 博多―長崎―
○仁川・大連行
錦江丸 仁川 日 大連 日 [illegible]
○上海・青島（休航中）
○大連急行
錦江丸 仁川十四日 鎮南浦十六日 大連十八日
仁川丸 日 鎮南浦 日 釜山 日
○博多直航船 長崎―三角寄港
仁川丸 日 群山 日 木浦 日

仁川 山手町 [illegible] 代表電話（長）一三四番
北鮮 電話（長）三五一番
出張員 清津府北星町
京城代理店 電話（長）二八八七番
電話本局（2）五一一一番
朝鮮運送支店
鎮南浦代理店 朝鮮商工會社
仁川代理店 朝鮮運送支店
群山代理店 群山海運會社
木浦代理店 朝鮮運送支店
釜山代理店 大池回漕店
元山代理店 朝鮮運送支店
城津代理店 朝鮮運送支店
清津代理店 國際運輸支店
羅津・雄基代理店

大阪商船出帆
十二月十四日 吉林、京濱行 #3 信洋丸（群山寄港）
十二月十四日 日通丸（名古屋止）
内地各港行接續通シ貨物取扱致候
大阪商船株式會社仁川代理店
株式會社 慶田組
電話 四二一一番 七二一二番 二九八四番 二〇番（山荷）（入荷）（宿直）（現場）

尼崎汽船出帆
阪神行 大東丸 十二月八日 九日
阪神行 正生丸 十二月十日 十一日
阪神行 玉榮丸 十二月十二日 十三日
阪神行 伏見丸 十二月十九日 廿日
阪神行 大東丸 十二月十九日 廿日
之通ニ御座候 尙南々御利用御願申上候
合資會社尼崎汽船部代理店
仁川府海岸町
高杉商店回漕部
（出荷係專用電話）一〇三〇番 一三三番
入荷係電話五九番

阿波共同汽船仁川出帆
大連直行
第三壽丸 月 日午前入港 日午前出港
第三共同丸 十二月十一日 十二月十六日午後入港 日午前出港
鎮南浦、大連、天津行

朝鮮大阪商船出帆
○鮮内 ○滿鮮 連絡急行
北鮮門司阪神急行
淸津丸 門司正午發 十二月廿一日 羅津前日發
武昌丸 十二月廿一日
大同丸 十二月十五日
北鮮臺灣行
河南丸 十二月廿六日頃
淸津、城津、元山、興南、博多、長崎、鹿兒島、基隆
高雄行
大連内地直行
朝鐵、滿鐵主要驛ニ於テ船車連絡切符發賣
大連發 午前 正午 門司着 早朝 一時 神戸發 早朝 一時 神戸
鴨緑丸 熱河丸 黑龍丸 吉林丸 うすりい丸 扶桑丸 奉天丸 青島丸
十二月三日 十二月十二日 十二月十九日 十二月廿二日 十二月廿六日 十二月八日 十二月十一日 十二月廿四日
門司基隆直行 内臺連絡船 毎五日目發
高砂丸 十二月十八日
蓬萊丸 十二月十二日
（基隆毎々日午後一時）
門司より神戸行大型船便多數あり
（案内書進呈）
京城府南大門通二丁目二三
大阪商船株式會社 京城支店
電話本局（長）一〇三三〇

長山丸 日午前入港 日午前出港
早鞆丸 十二月十六日午後入港 十二月十七日午前出港
△船車連絡主要驛ニテ乘客並ニ船車連絡貨物取扱致候
乘客切符發賣所 京城三越 ジャパンツーリストビューロー
案内所
代理店 仁川府海岸町
野口商會 電話（長）一七三番

鮮内代理店、案内所
淸津 雄基 羅津 國際運輸會社
仁川 慶田組
釜山 釜山商船組
ジャパンツーリストビューロー
案内所 京城三越 平壤三中井 釜山三中井 安東大和

昭和十二年十二月十三日　（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）

京城日報　號外

京城府太平通一丁目
發行所　合資會社　京城日報社
電話本局（２）一一八一番
振替口座　京城三〇〇番
編輯兼發行人　兒島吉治
印刷人　小川三之介

本紙不再錄

南京へ南京へ皇軍ひた押し

南京城南側の要害 中華門を占領す

城壁に感激の日章旗

【雨花台にて十二日同盟特派員】長谷川、永井兩部隊は十二日午後零時半南京城南側の要害中華門を占領し城壁上に日章旗を飜した

【雨花台十二日同盟特派員】南京城南方堡壘雨花台を確保した長谷川、岡本（保）竹下、岡本（鎮）各部隊は十二日早朝を期して南京城南方要害中華門を中心とする一帶の城壁を目がけて攻撃を開始した、雨花台近くの斜面に放列を敷いた我が砲兵隊の猛烈な掩護射撃砲火の中を潜つて前進、午前中には中華門外南京兵工廠及び火藥庫を奪取し愈よ正午を期して總攻擊を敢行、城壁によつて必死の防戰に努むる頑敵との間に激戰が繰返し〳〵行はれ午後零時三十分遂に緒方部隊の三宅隊の勇士は、敵のひるむ隙に乘じ逸早く梯子を立てかけ雨と降り來る手榴彈をものともせず一散に城壁上によぢ登り城壁上に感激の日章旗を飜し天に轟く萬歳を高唱した

西南方突角も占領 岡本（鎮）部隊突擊

【雨花台十二日同盟特派員】長谷川部隊の左翼と並んで攻擊中の岡本（鎮）部隊はこれまた長谷川部隊の中華門占領と相前後して西南方の突角城壁を占領確保した

浦口に進出

【上海十二日同盟】軍部發表＝十二日午後八時發表＝當館を占領せる星野、山田など各部隊は十日正午烏江鎭附近に於て揚子江を渡つてその西岸に進出し、敵の抵抗を排除しつつ西岸を北進し十二日正午過ぎには早くも南京對岸浦口に達し敵の退路を遮斷せり

二隻を拿捕

【香港十二日同盟】廣東港口附近警戒中の我〇〇艦は十一日夜七時廣東港外深圳灣沖合三浬の地點で支那稅關監視船二隻を發見之を拿捕した

北支各線 昨今輸送狀態

【天津十一日同盟】天津の棉花出廻りは最近一日平均新貨棉五百俵入荷二、三百俵程度で例年の十分の一にも達せずその他奥地の荷動きも殆ど絶無で十二月中旬から初まつた各河川の結氷期を控へ京漢地方の邦商は陸上輸送の回復を切望してゐる、日支當局でもこの實情に鑑み滿鐵、國際運輸などと連絡を取り鐵道及びトラック運輸の回復を圖る一方各地の治安維持會と協力して極力自動車道路その他輸送機關の復舊新設に努めることゝなつたが昨今の輸送狀態は左の如くである

◇北寧線　滿鐵の協力により既に全線開通し天津英租界は整理計畫進捗中で北寧線路間では近くガソリンカー運轉開始の見込

◇京津線　滿鐵及び國際運輸の手により德州まで貨物の輸送を開始してゐる

◇京漢線　滿鐵及び國際運輸により保定、石家莊への貨客輸送が開始され輸送が行はれ同方面は治安回復が最も早かつた、綿花の出廻りも同線が主である

◇京綏線　滿鐵により十一日より大同—包頭、大同—口泉鎭間の貨客輸送が開始され輸送能力も漸次回復しつゝあるその他トラック輸送は毎日國際運輸、華北運輸公司などによりこれら各線沿線に對し開始されてゐる

伊太利正式に聯盟脫退通告

【ローマ十一日同盟】伊太利外相チアノ伯は十一日聯盟事務總長ジョセフ・アブイル氏宛電報を以てイタリーの聯盟脫退を正式に通達した、通告内容左の通り

余はファシスト大評議會の決定に基き閣下に對しイタリー政府は一九三七年十二月十一日以降國際聯盟を脫退する旨通告するの光榮を有す

伊の聯盟脫退 英國頗る苦慮

【ロンドン十一日同盟】イギリス官邊ニチオピア問題以來イタリーは事實上聯盟外に立つてゐたから今更聯盟を脫退したからとて國際政局に何等の變化もなく、寧ろ事態が明朗化したものと稱してゐるが、ユーゴースラビアその他獨伊側に傾きつゝある諸小國の脫退を懸念してゐる、イタリー脫退の原因としては

一、ムッソリーニ伊首相とチェンバレン英首相の書翰交換によつても英伊兩國關係は好轉しなかつた

二、日獨兩國共同戰線

三、佛伊兩國關係の惡化

四、國内の經濟金融惡く失業者が增加せるため之に對する救濟ゼスチャアー

などが舉げられてゐるが、何れにせよ今後は英佛蘇三國が聯盟の支柱となり、實權はイギリスが有することになつたので、イギリスは内心頗る苦慮しゐる、"デイリー・メール"紙は早くも聯盟の崩壞を指摘『聯盟の直接外交に歸れ』と主張してゐる

戰勝祝賀法要 ご講演 十四日高野山

高野山大本山寺務總長兼全官僧正一行五名は去月中旬から北支戰線を慰問、戰歿將兵の冥福を弔ひつゝあつたが十三日午後二時三十三分京城驛着「のぞみ」で入城、在龍部隊を慰問、十四日午後七時から西四軒町高野山別院で戰捷祝賀大法要と北支戰線慰問講演會を開催

北支の敗殘兵 諸處に蠢動す

【〇〇基地十二日同盟】戰線延長數百里、幾山河を距てる北支にある敗殘の敵兵は、未だ南京の運命旦夕に迫つたとも知らず空しき夢を抱いて無益な抵抗を試み各所において我軍に殲滅されてゐる、去る九日夜陰に乘じて約四百の敵が鄢縣南門及び北門を守備する我軍に逆襲し來り小癪にも兩門の奪還を企てたが十日朝までに殆ど殲滅された、十一日朝には約六、七十の殘兵が集結し完州（保定西方）に逆襲を試みたが我軍に擊退され西走する所を我が島田、小森の兩部隊が更に上空より退路を斷たれ、之又皆殺しの運命を見た、また山西省の南部黄河々岸に群がる敵も十一日朝來蠢動し出したので我軍は飛行機を以て之を難なく蹴散らした

裏面にも重要記事あり

【上】水路南京へ前進中の我〇〇部隊【中】クリーク傳ひに南京へ南京へご進擊する皇軍部隊【下右】南京空爆の勇士、まづ腹ごしらへ【下左】夕陽の太湖上を警備する我步哨兵＝航空便

白々教事件 けふ送局 一味四十五名

既報　世界犯罪史の一頁を流血で彩り殺人を犯した白々教事件は、去る二月十七日東大門署で一味を檢擧して以來、半島警察界有史以來の莫大な費用を使つて全力をあげ捜査取調べに努力した結果、取調人員百十五名、被害者〇〇〇といふ世界犯罪史に類のない犯行内容が明瞭となつたので十ヶ月間に亘つて行はれた取調べも終局を告ぐるに至り一味四十五名に殺人、死體遺棄、強姦、詐欺、恐喝等一〇の罪名のもとに一千頁に餘る意見書と二萬枚を越える記錄書類と共に身柄拘束の上愈よ十三日朝京城地方法院檢事局に送局、法廷に立つ事となつた

親子喧嘩から 秘密暴露

去る二月十七日午後十時京城下往十里町九五九柳寅錫方での親子喧嘩から偶然東大門署往十里駐在所盛谷巡査部長の手にひツかかり以來〝教の爲には愛娘を殺しても良いのですか〟といふ一言から端なくも白日のもとに曝け出された白白教事件の戰慄すべき殺戮の全貌は既報の通りであるが白白教は半島史に見逃せぬ東學教の流れで、昭和五年金化署の手にあばかれ沒落した白道教の後を繼ぎ、東學教教主全琫準の次男坊全龍海が創設、以來無智なる半島の農民達に荒唐無稽なる讖言をもつて呼びかけ全鮮各地から數萬の教徒を獲得するや宗教に名をかりて救世濟民を事とし秘密の洩れることをおそれて一家分散主義を鐵則とし、現世の樂園に招くと言つては大膽にも京城へ誘ひ出し幹部中文泰朝（三）李順天（？）等が殺戮の番頭となり教徒を殺傷若くは自由を縛つては京畿道東豆川、楊平郡、龍門山、江原道の洪川、鐵原等の山奥に埋葬、或は生埋めにし教徒の妻娘達は片端から獸慾の犠牲に取り上げ罪行したあとはこれ又分散主義の名目のもとにコツソリ殺害し、數百の教徒からは數千萬の家財を騙取、豪奢な生活をなしてゐたものである　捜査の手が伸びるや教主全龍海は逸早く姿を晦まし當局の追手を逃れてゐたが去月七日朝多くの男女を殺害埋葬した龍門山で、また消えやらぬ殺害の中に一方の脚を狼に喰はれた慘もむごたらしい死體となつて轉つてゐるのを發見された（當時捜査陣の一部にはその死體は全然ないとの一說もあつた）

送局の一味

十三日朝送局された一味は曾て同教の幹部として殺戮の標指揮官格であつた平北龍川郡東下面大仁洞二八八文鳳朝（？）を初め次の通り

平北江界郡從南面院坪里金性鎭方李順文事金兩珍、同所金西圭、同洞二八六李昌文、京城府下町三五九朴達俊、京城孜奎、島町五九李敬錫、京城下往十里町三五張昌燮外男廿六名女二名　計三十五名は身柄拘束（その他十名は不拘束）

揮發油の節約は 私鐵にも大影響

鐵道局にも對策なし

來る二十日頃總督府で開かれる液體燃料節約委員會は無水アルコール、揮發油、重油及錫液、瓦斯使用に關して協議されるが特に揮發油に内地と同様に極力節減の方針である

朝鮮に於ける一ケ年の揮發油消費量は二千四萬キロリットルに達してをり、之が主要消費機關は鐵道であつて就中鮮内の私鐵界では乘客輸送に孰れもガソリン動車で新興鐵道の興南線は最も多く使用し朝鐵咸南線、京東京南兩鐵道、朝鐵黃海線と云ふ順序になつてをり更にローカル線の一部及專用鐵道等も相當ガソリン消費に關してゐるので、同委員會では鐵道とガソリンの問題を中心として論議の的となろう

鐵道當局としては之に關し未だ何等積極對策は講ぜられてはゐないが、之れが節約實施されたる曉は大打擊を蒙ることを憂慮し代行車に關して協議の向もあるも結局石炭使用か運轉回數減少の外に途はなく、同私鐵を通じて相當多數の機關車改造は必然である　しかしこれには相當な費用を要するのと鐵材節減の叫ばれる折柄實行は頗る至難で、ローカル線あたりは別として私鐵界の營業運行上に多大の支障を招來するは明白でありさらにトラック業界にとつても擬し影響を及ぼし如何なる代用燃料によつて難く（？）か、大波紋を描くものとして鐵道當局の對策について頗る注目されてゐる

金帶掻拂ひ

十一日午後二時十分ごろ京城新堂町六二李金浦さんは黃金町から歸宅途中昌信町四六二先に差かゝつた際突然廿歳位の男が横丁から飛び出し李さんの金帶（八十圓）を掠め李さんを尻目に姿を晦ました

十日間に 十八萬圓

京城の歳末大賣出し

京城府内に於て十二月一日より十日までの賣上高は約十八萬圓で年行中の歳末大賣出しはまだボーナスが行渡らないので充分の賣行を見ないが、併し商勝氣分もあり年末までには七、八十萬圓に達する見込みである

(1)總督府訪問の提灯行列に應へる南總督 (2)零下十度餘の寒さも物かは熱狂する行進隊 (3)本社訪問の笠井町タンク隊 (4)朝鮮軍新聞班主催〃講演と映畫の夕〃で熱辯を揮ふ牧野四郎大佐=明治座 (5)同じく超滿員の聽衆

骨を刺す寒さも物かは 空焦がす紅蓮行進

深更までつゞく勝鬨

☆…勇壯な喇叭、爽快な樂隊、力強い軍歌に揉まれた日の丸の津浪が街頭を歡喜の興奮で席捲して行つた晝間の祝勝大行進は戰捷氣分を尖鋭に昂ぶらせ夜の提灯行列に興奮のバトンを引繼いだ、午後五時半總督府構内に勢揃ひした北部京城の祝勝部隊は京畿道廳から繰出した第三周、市一周中の大鈴行燈を先頭に軍歌と萬歳を撒發させて行進を起せば東部京城、中部京城、西部京城、龍山、永登浦各部隊は何れも趣向を凝らした大雪洞、鈴行燈、大提灯を先頭にそれぞ〜樂隊、鼓隊を挾んで紅蓮の灯の海に凍てつく夜空を焦がし〃皇軍萬歳〃の歡聲と歡びとを前線勇士の胸にまでも屆けと撒發させる

☆…この日の歡聲と歡喜をにこやかな顏に包んだ南總督は應召軍人の遺家族並に白衣の勇士に紅白の祝餅を贈つて戰勝の歡びを頒つたが夜の提灯行列を迎へるため自ら總督府正面玄關に立つて行列の萬歳に應へ大滿悦の態だつた、朝鮮軍司令部では軍司令官代理と並ぶ幕僚諸將星が待つてゐましたとばかり日本一の萬歳の歡聲を揚げる

☆…日之出小學校から繰出した提灯部隊は總督官邸前で三[illegible]萬歳局長から歡びの萬歳を受け京城驛から京城神社、朝鮮神宮に參拜こゝから見る灯の海に聲を揃へて〃皇軍萬歳〃を絕叫、勝利の榮光を讃へてまさに興奮せんばかり、京城の心臟部本町通りと鐘路街は歡波のやうに押し寄せる人の海で雜沓「この日を祝はずに居られようか」と歌へ躍れの歡聲頻りだ

☆…歡樂街のさんざめきは戰勝の讃末に拍車をかけて盃とテープと軍歌の翹舞交錯で時間を失つた祝勝の痛快な舞臺だつた、凍てつく寒さにもめげぬ子供、僕らは第二の國民だ、とけなげな意氣も高らかに提灯を夜更くまで振り廻して「ねむたくないや」と行列部隊中一番元氣のいゝところを見せ勇ましい軍歌を歌ひ續けてゐるのは頼もしい

廣東を爆擊

【香港十二日同盟】我が海軍機○○機は十二日朝八時半二隊に分れて廣東上空に現はれ一隊は廣九線方面を、一隊は粤漢線方面の敵陣を爆擊し、粤漢線方面にては黎洞その他各地に猛烈な爆擊を加へた

南昌を空襲

【上海十二日同盟】海軍航空隊の渡洋精鋭部隊○○機は十二日過ぎ寒風を衝いて長驅南昌に飛び飛行場その他軍事機關に猛爆を加へて飛行場に待機中の敵機十二台を爆破せしめ更に我に及向ふ敵機二台を擊墜した

僞京電社員

京城府外纛島面廣壯里朱順燮(二〇)は展越しの金策に一計を案じ京電社員の制服で假裝し八日午後京城府昌信町四五九車日東さん方を訪ね同家で定量以上の電球を使用してゐるのを發見、これは違反だから罰金を出せと一圓五十錢を騙取しこれに味を占めて翌日は同町五三六根貞子さん方で電氣コンロを使用したからと六圓を騙取、以來同樣手段で府內各所を荒してゐたことが露見し十日東大門署に捕へられた

金組窓口で 千圓消ゆ

瞬間の怪事

十二日午後一時ごろ、忠南論山郡連山面連山里連山金融組合出納係金元淳が、同組合窓口に十圓札百枚一束を置いたまゝ一寸席を外した隙に同札束を何者かに掠めとつて姿を消したので手配中

時計を喰ふ

京城敦岩町五一七時計修繕業鄭厦聞(三〇)は、同町五一八石田榮吉氏外二十名のお客から修繕を頼まれた時計二十餘個を入質消費して姿を晦ましてゐたところを十一日朝鍾山署員が捕へ取調べ中であるが同人は去る十月初旬ごろ府內三坂通一〇の[illegible]に[illegible]時計鋪といふ堂々たる看板を掲げ修繕を頼まれた時計數十個を賣却消費した後敦岩町に何喰はぬ顏で移轉開業同樣の罪を重ねてゐたものである

千圓拐帶

忠南扶餘郡廣川面廣川里一二李淵用(三七)は去る八日同面坪岩里[illegible]氏(二七)から米の購入方を頼まれた一千五十七圓を拐帶、京城方面に姿を晦ましたので府內各署で搜査中

大豆取引の 重量建實施

大豆の重量建は明年の新豆出廻り約三ヶ月前から實施に決定したが九十斤入にて叺掛を二斤半とし容量建の包裝單位と大差ないものとし、且自日大豆には特別標記を附け優良品種の普及を獎勵することになつた

蘭貢棉花を 朝鮮に直輸入

朝紡が手當

昭和十年以來外國棉花の朝鮮直輸入は天津綿以外になかつたが、朝鮮紡績は最近大阪商船橫濱丸(七一三噸)でラングーン棉花五百俵を神戶經由で釜山に輸入した、近く更に二百俵輸入し別に六百四十俵の輸入を申請中である

自給肥料減少し 販賣肥料は增加

昨年度肥料需給高

昭和十一肥料年度の鮮內自給肥料生產高及消費高は左の通りで前年に比して若干の減少を示してゐるが、一面販賣肥料は製造高、輸移入高、消費高、輸移出高とも增加を示してゐる(單位、噸)

	本年	前年
◇…綠肥生產高	[illegible]	[illegible]
◇…堆肥生產高	[illegible]	[illegible]
◇…自給肥料消費高	[illegible]	[illegible]
◇…同反當り	[illegible]	[illegible]

で自給肥料は反當り卅三瓩の減少であるが販賣肥料は

◇…製造高	九九一、三六二	七六三、一八二
◇…輸移入	四〇五、一〇四	三一三、五六一
◇…消費量	八〇九、四三四	七〇二、二八一
◇…輸移出	三八七、一一八	三一八、九一六

で何れも增加を示してゐることは半島農家の肥料への關心の轉變を示すものとして注目される

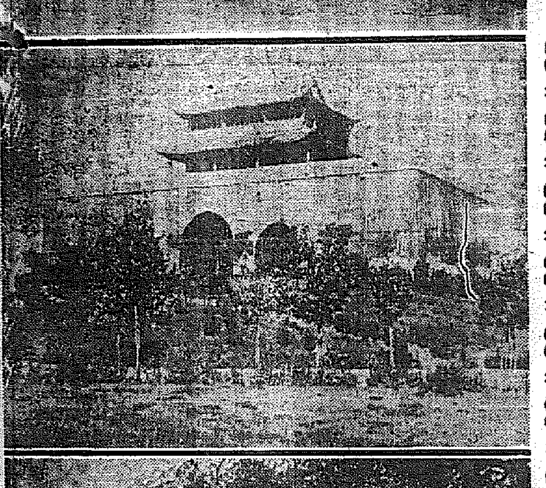
砂防技術講習

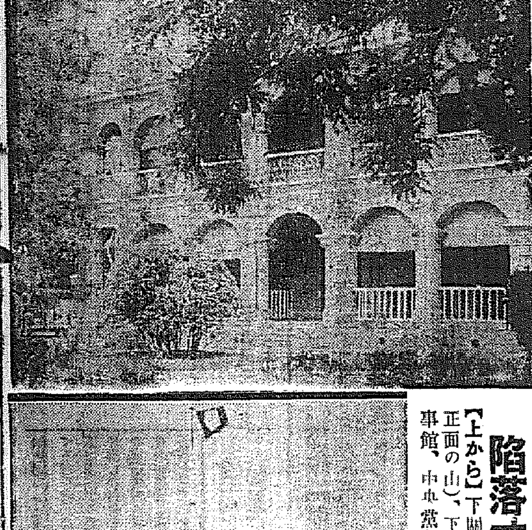
本府山林局では風水害防止のため全鮮各地で砂防工事を行つてゐるが、これが技術的指導者の養成のため來る一月十七日から同三十一日まで十五日間京城府民館で第十回砂防講習會を開催、各道から講習員として七十名出席する

自動車販賣割當 千百台を豫約

國產自動車が

朝鮮國產自動車は來る二十七日第一回の定時株主總會を開催し、處女配當一割と決定したが、何程決算は相當の餘裕を見せて居る、而して來期に於ては二百三十萬圓の現在の資本金を一躍一千萬圓に增額し拂込金は二百五十萬圓となり第二回以降の配當の如き減配の餘儀なきに至りはせぬかと見る向もあるが、來年度の自動車販賣數は朝鮮五百臺、滿洲六百臺計一千百臺といふ大量になつて居るので會社では決して配當に手を加へる必要はないといつてゐる





陷落寸前の南京

【上から】下關碼頭より獅子山砲台(砲台は正面の山)、下關碼頭、南京政府、日本總領事館、中央黨部、航空便

けふの天氣

晴れ寒い【きのふの最低温度】零下十度一